

トピックス

米国のDMM56（国内郵便マニュアル）について

第一経営経済研究部 松田 桃子

キーワード

DMM、ファーストクラスメール、スタンダードメール

1 はじめに

契約社会、マニュアル社会である米国では、郵便サービスの取扱いに関しても、詳細なマニュアル（Domestic Mail Manual, 以下「DMM」）がUSPS（米国郵便庁）によって作成され、定期的に改定・出版され国内郵便サービスの利用条件を示している。

本稿は2001年1月にリリースされたDMM56に基づいてUSPSのサービスを概観する。DMMは大変分厚く詳細なものであるが、本文の他にThe

Decision TreeやThe Quick Service Guides等も用意されていて、利用しやすいように工夫されている。本文は12項目（図表1参照）と8カテゴリー（図表2参照）に分かれている（例えば、「スタンダードメール」の「レートと手数料」を見たい場合は、R600番台を参照する。）。ここでは米国内郵便料金体系をおおまかに説明し、特に通数の上でも9割以上を占めるファーストクラスメールとスタンダードメールについて細かく解説していこうと思う。また、米国の料金割引制度も参考になるとと思われるので、見ていくことにする。

図表1 12項目

A	住所の記載方法
C	特性と内容物
D	投函，取集と配達
E	適用条件
F	転送と関連サービス
G	一般的な情報（General Information）
L	ラベル記載記号リスト
M	差出準備と区分
P	料金支払方法
R	レートと手数料（fee）
S	特殊取扱
I	索引情報（Index Information）

図表2 8カテゴリー

カテゴリー	
基本的な情報（Basic Information）	000
ファーストクラスメール	100
ピアリオディカル（Periodicals）	200
エクスプレスメール	500
スタンダードメール	600
パッケージサービス	700
自動処理適合の郵便物	800
特別な取扱業務	900

2 種別について

USPSの内国郵便の種別は、おおまかに分けて、ファーストクラスメール、プライオリティメール（広義のファーストクラスメールに含まれる。）、エクスプレスメール、スタンダードメール、パッケージサービス、ピアリオディカルに分けられる。このうち、DMM55（2000年1月リリース）まではスタンダードメールはスタンダードメール（A）パッケージサービスはスタンダードメール（B）と呼ばれていた。

これらの種別は、「送達速度」「重量」「送付通

数」等の組合せによって決まる。日本の郵便は形状、重量、内容物を基に種別が決まる（例えば、はがきは第二種）が、USPSでは例えばファーストクラスメールの中にも封書、はがき、小包といった形状の物が含まれる。なお、広義のファーストクラスメール（プライオリティメールを含む。）とエクスプレスメールは、郵送可能なもの全てを送ることができる。

その他、郵便料金の他に手数料を払う「特殊取扱」があり、紛失等の場合に補償する「保険付き郵便」や、「差出証明」「代金引換」「私書箱」等がある。

図表3 種別の特徴

	ファーストクラスメール	プライオリティメール	エクスプレスメール	スタンダードメール	パッケージサービス	ピアリオディカル
1 通当たり重量	13オンス以下 (13オンス超はプライオリティメール)	70ポンド以下	70ポンド以下	16オンス未満	70ポンド以下	
送達速度 遅延補償	標準	優先	最優先 補償あり	計画配送の 可能性あり	計画配送の 可能性あり	標準
その他条件	割引適用は 500通以上			200通以上 又は50ポンド以上	500通以上 (メディアメール)等	定期刊行物の 要件あり 認可が必要
地帯別料金	なし	あり	なし	なし	一部あり	あり
主な送付物	手紙、はがき、請求書			DM	カタログ、本、レコード、テープ、商品	新聞、雑誌

- 注：1オンス = 28.35 gで13オンス = 368.6 g、1ポンド = 16オンス = 453.6 gで70ポンド = 31.75 kg

3 料金制度の概要について

郵便サービスは大きく分けて、1通から利用できる一般用のものと企業利用を想定した大口用のものに二分される（図表3参照）。一般用は主に送達速度と重量により分かれており、ファーストクラスメールに大口のための割引制度があるものの、比較的判りやすい料金制度となっている。大口用はサービスの細区分ごと、引受条件ごとにきめ細やかな料金設定がされており、複雑である。また、スタンダードメール等は計画配送がありうるとされていることから、「ピークロード¹⁾」料金の考え方も採用されていると考えられる。

さらに両者共通であるが、重量物を取り扱う区分には、料金水準が高いエクスプレスメールを除き、地帯別料金が設定されており、これは輸送コストを反映しているものと考えられる。

なお、割引制度利用と各種特殊取扱には、登録料や手数料がかかる場合がある。

また、料金割引の基本的事項の一つとして最低通数条件があるが、日本のように差出通数によって、割引率が段階的に上昇するといった仕組みはない。

4 料金割引の差出条件等について

料金割引については、「事前区分」「あて地の郵便局等への差出し」「機械処理適合性」等の様々な条件の組合せで料金が決まる、「ワークシェアリング²⁾」の考え方により設定されている。

まず割引を受けるための区分差出条件としては、正確なZipコード又はZip + 4コードの記載が必要である。その他、差出条件の組合せによって区分方法や1通当たりの重量制限が違う。

(1) 事前区分 (Presort)

同一5桁、同一3桁、同一地域配送センター(ADC³⁾)、書状、はがきは自動化配送センター(AADC⁴⁾)ごとに区分する。それぞれの通数がどれだけあるか等によって詳細に区分方法が決められている。

(2) オートメーション (Automation)

自動処理適合郵便物。Zip + 4のバーコード又はデリバリーポイントバーコードを表示することは必須である。バーコード区分機のような郵便物自動処理装置によりスキャンし処理することができるようにする。

(3) アップグレイドブル (Upgradable)

OCR読取り可能郵便物。USPSが複数行光学式文字読取装置(MLOCR)で処理して、バーコード印字を行うことのできるファーストクラスメール及びスタンダードメールをいう。書状サイズで、宛先が機械印字され、下地が反射率の基準を満たし、バーコード印字用のスペースがある等、宛名がOCR処理可能条件を満たすもの。差出人にとっては、は束しなくて良い等、OCR不適合郵便物の差出準備よりも簡単である。

1) 需要量が一定期間内に大きな変動がある場合、経済効率を高めるためには、設備の有効利用が必要となるが、そのため、ピークとオフピークの需要に応じて、異なる水準の料金を設定する理論が、ピークロード料金理論である。ピークロード料金は、通常、利用時間に着目して時間帯別料金として導入されることが多いが、郵便の場合は、郵便物を処理するためにどの程度時間の余裕が認められているかにより、すなわち、サービス水準により、異なる料金を設定するという形態でピークロード料金理論の採用が考えられる。郵便料金の各種割引の設計に当たって、送達日数の遅延承諾があることを、割引の条件としたり、割引率が加算されている（1998 2郵政研究所月報No.113「信書独占下の効率的な郵便料金」（井筒）より引用）。

2) 区分処理の一部等を郵便事業自身が行うのではなく差出人が行うことをワークシェアリングという（1998 2郵政研究所月報No.113「信書独占下の効率的な郵便料金」（井筒）より引用）。

3) Area Distribution Center

4) Automated Area Distribution Center

(4) エンハンスド・キャリアルート (Enhanced Carrier Route)

一配達員の受持配達区あたりに一定通数以上あり、道順組立等されていること。Basic、High Density、Saturationの料金があり、それぞれ区分方法が違う。

(5) マシンナブル (Machinable)

機械処理適合郵便物。区分機で区分可能な小包は、バーコード表示により更に割引される。

(6) あて地差出し (Destination entry)

あて地のバルクメールセンター (DBMC⁵⁾、地域区分施設 (DSCF⁶⁾、配達ユニット (DDU⁷⁾) に差し出すことにより割引される。

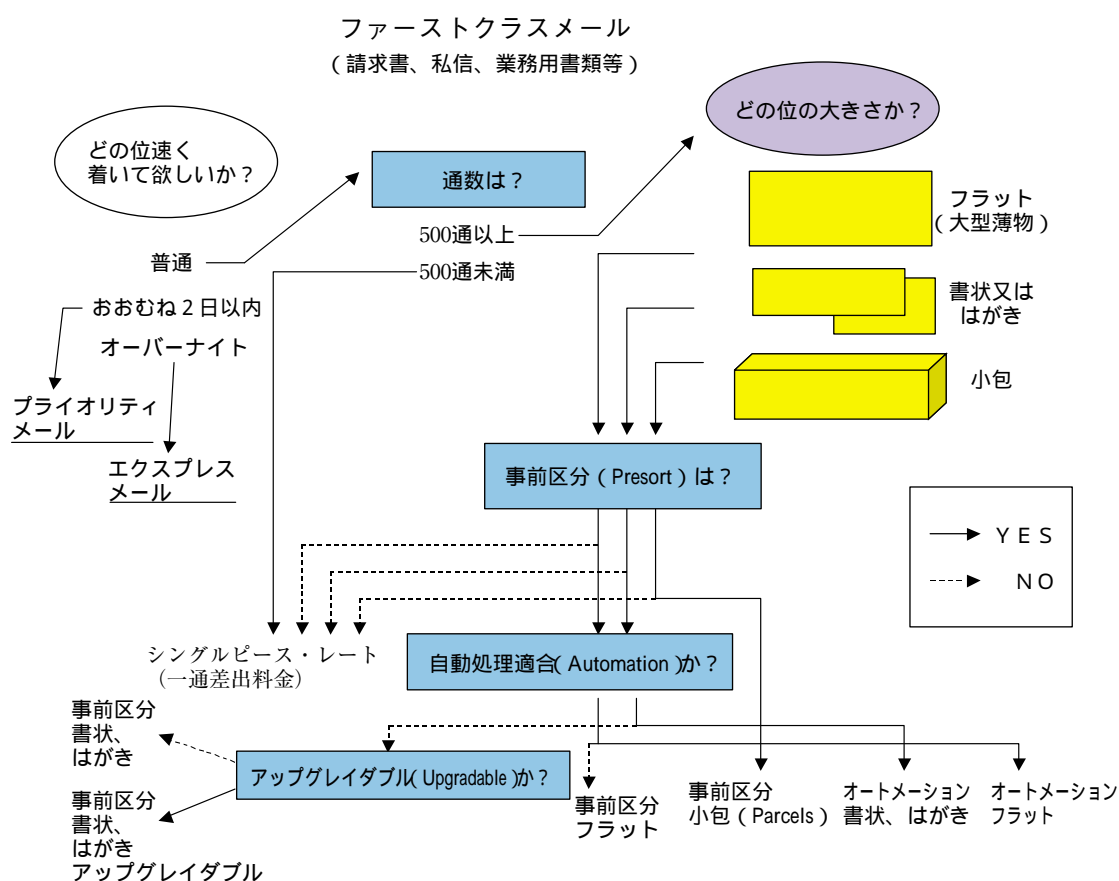
5 ファーストクラスメールについて

ファーストクラスメールには封書、小包といった全ての形状が対象となり、その内容は請求書、取引明細書、私信、グリーティングカード、DM等である。

これには日本の第二種であるはがきも含まれ、官製 (Postal card) 私製ごとに通常と往復 (double) がある。

ファーストクラスメールでは、通数が500通を超えると、事前区分、自動処理適合等の条件に基づく割引制度の対象となる。

図表4 ファーストクラスメール決定樹 (DMM, The Decision Tree を一部簡略化)



5) Destination Bulk Mail Center
6) Destination Sectional Center Facility
7) Destination Delivery Unit

ファーストクラスメール料金表 (2001年7月1日現在)

重量等 (オンス)	ノンオートメーション		オートメーション						
	基本料金	事前区分	書状				フラット (大型薄物)		
			基本	3桁	5桁	配達経路	基本	3桁	5桁
～1	\$0.34	\$0.322	\$0.280	\$0.269	\$0.255	\$0.245	\$0.312	\$0.297	\$0.277
～2	0.57	0.552	0.510	0.499	0.485	0.475	0.542	0.527	0.507
～3	0.80	0.736	0.694	0.683	0.669	0.659	0.726	0.711	0.691
～4	1.03	0.966	0.924	0.913	0.899	0.889	0.956	0.941	0.921
～5	1.26	1.196					1.186	1.171	1.151
～6	1.49	1.426					1.416	1.401	1.381
～7	1.72	1.656					1.646	1.631	1.611
～8	1.95	1.886					1.876	1.861	1.841
～9	2.18	2.116					2.106	2.091	2.071
～10	2.41	2.346					2.336	2.321	2.301
～11	2.64	2.576					2.566	2.551	2.531
～12	2.87	2.806					2.796	2.781	2.761
～13	3.10	3.036					3.026	3.011	2.991
通常はがき	\$0.21	\$0.190	\$0.174	\$0.168	\$0.161	\$0.150			

- 注：割引料金の適用を受けるためには、年間 \$ 125 の登録料が必要。

6 スタンダードメールについて

スタンダードメールはDMM55まではスタンダードメール(A)と呼ばれていた種別であり、全形状を対象とし(16オンス未満)、200通以上又は差出郵便物全体の重量50ポンド以上が差出条件となっており、これを満たさない場合はファーストクラスメールを利用することとなる。また、スタンダードメールは書状とフラット&小包に分かれている。フラット&小包で1ポンド以上の場合は、パッケージサービスを利用することとなる(1ポンド=16オンス=453.6g)。

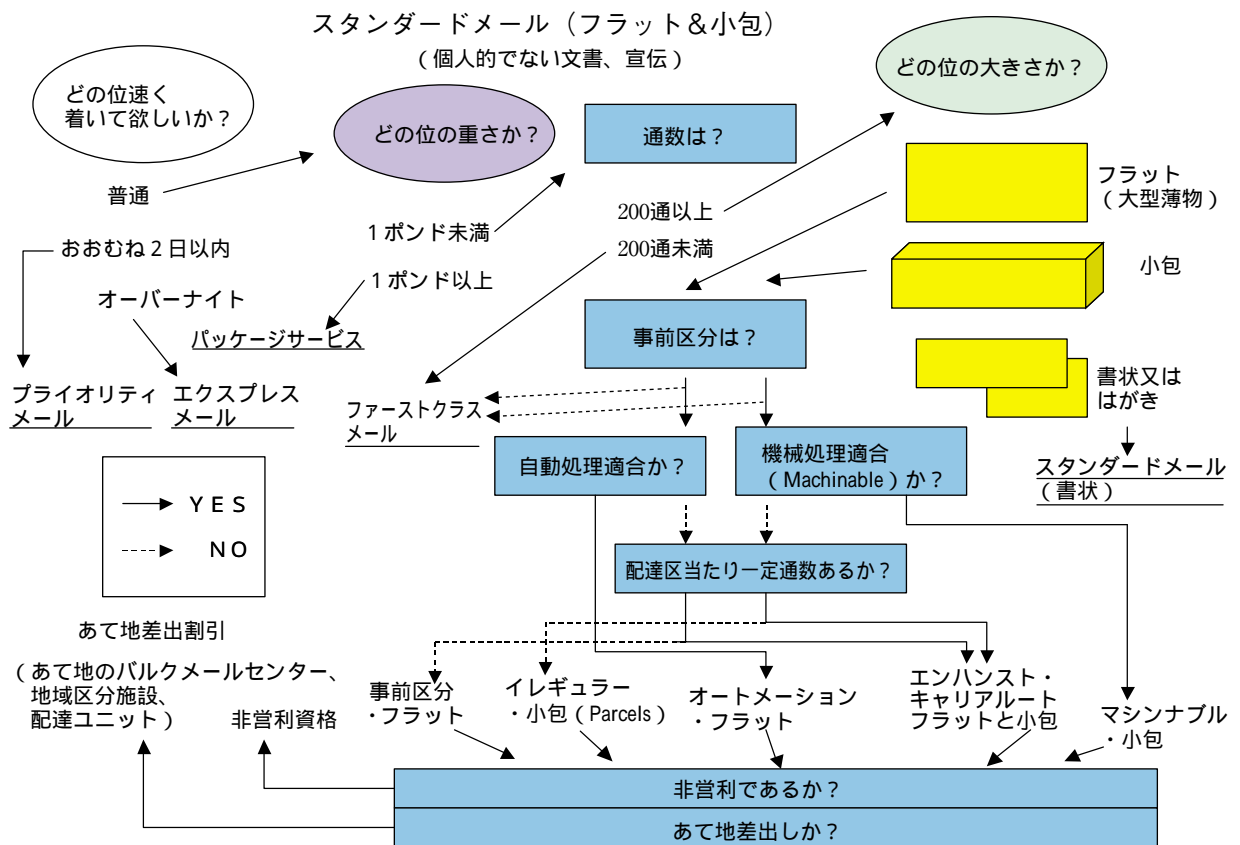
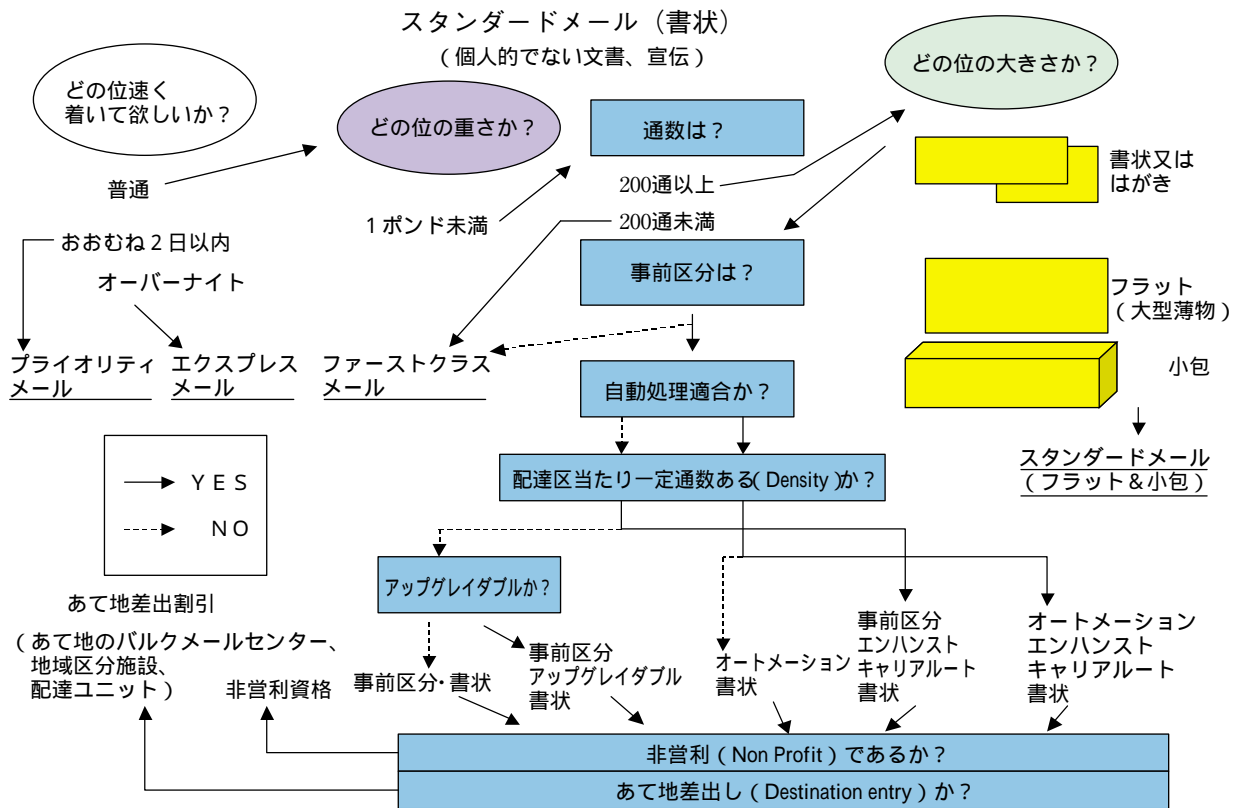
スタンダードメールは大量差出郵便物のためのサービス区分であり、4で紹介した割引条件を満たすことによって、ファーストクラスメールとして1通差し出す場合と比べ、大幅な割引料金が適用される。

例えば、エンハンスド・キャリアルート(4(4)参照)の措置がとられた200通以上のDMであれば、33オンスのものまで基本料金が\$0.178となっている。一方、ファーストクラスメールの基本料金は、1オンス以下\$0.34、1～2オンス\$0.57、2～3オンス\$0.80等となっており、かりに3オンスのDMであれば80%近い割引となる。また、あて地差出し(4(6)参照)等を行えば、割引率が上昇する(料金表参照)。

また、スタンダードメールで1通33オンスを超えるものの料金は、「1通当たり料金」と「1ポンド当たり料金」の合算で求める方式をとり、後者の部分は輸送コストを反映したものと考えられる。

さらに、料金表中に非営利郵便物(Non Profit)の区分があるが、これは、USPSに認可された非営利団体が出す郵便物であり、割安な料金設定となっている一方、差出条件等に一定の制限がある。

図表5 スタンダードメール決定樹 (DMM, The Decision Tree を一部簡略化)



スタンダードメール料金表 (2001年7月1日現在)

	あて地差出割引	レギュラー (3.3オンス=0.2063ポンド以下)					エンハンスド・キャリアールト (3.3オンス=0.2063ポンド以下)			
		事前区分		オートメーション			基本	High Density	Saturation	Automation Basic
		基本	3/5桁	基本	3桁	5桁				
書状	通常	\$0.253	\$0.233	\$0.200	\$0.190	\$0.177	\$0.178	\$0.153	\$0.145	\$0.157
	D B M C	0.234	0.214	0.181	0.171	0.158	0.159	0.134	0.126	0.138
	D S C F	0.229	0.209	0.176	0.166	0.153	0.154	0.129	0.121	0.133
	D D U	-	-	-	-	-	0.149	0.124	0.116	0.128
フラット、小包		基本	3/5桁	基本	3/5桁		基本	High Density	Saturation	
	通常	\$0.322	\$0.266	\$0.278	\$0.239		\$0.178	\$0.156	\$0.149	-
	D B M C	0.303	0.247	0.259	0.220		0.159	0.137	0.130	-
	D S C F	0.298	0.242	0.254	0.215		0.154	0.132	0.125	-
	D D U	-	-	-	-		0.149	0.127	0.120	-
一通当りに重量1ポンド当りを加算		レギュラー (3.3オンス=0.2063ポンド超・16オンス未満)					エンハンスド・キャリアールト (3.3オンス=0.2063ポンド超・16オンス未満)			
		基本	3/5桁	基本	3/5桁		基本	High Density	Saturation	
	1 通常当り料金	\$0.184	\$0.128	\$0.140	\$0.101		\$0.046	\$0.024	\$0.017	-
	1 ポンド当り	PLUS	PLUS	PLUS	PLUS		PLUS	PLUS	PLUS	-
	通常	\$0.668	\$0.668	\$0.668	\$0.668		\$0.638	\$0.638	\$0.638	-
	D B M C	0.575	0.575	0.575	0.575		0.545	0.545	0.545	-
	D S C F	0.554	0.554	0.554	0.554		0.524	0.524	0.524	-
	D D U	-	-	-	-		0.498	0.498	0.498	-

	あて地差出割引	非営利 (3.3オンス=0.2063ポンド以下)					非営利エンハンスド・キャリアールト (3.3オンス=0.2063ポンド以下)			
		事前区分		オートメーション			基本	High Density	Saturation	Automation Basic
		基本	3/5桁	基本	3桁	5桁				
書状	通常	\$0.158	\$0.146	\$0.133	\$0.123	\$0.108	\$0.118	\$0.095	\$0.089	\$0.105
	D B M C	0.139	0.127	0.114	0.104	0.089	0.099	0.076	0.070	0.086
	D S C F	0.134	0.122	0.109	0.099	0.084	0.094	0.071	0.065	0.081
	D D U	-	-	-	-	-	0.089	0.066	0.060	0.076
フラット、小包		基本	3/5桁	基本	3/5桁		基本	High Density	Saturation	
	通常	\$0.220	\$0.171	\$0.179	\$0.154		\$0.118	\$0.102	\$0.097	-
	D B M C	0.201	0.152	0.160	0.135		0.099	0.083	0.078	-
	D S C F	0.196	0.147	0.155	0.130		0.094	0.078	0.073	-
	D D U	-	-	-	-		0.089	0.073	0.068	-
一通当りに重量1ポンド当りを加算		非営利 (3.3オンス=0.2063ポンド超・16オンス未満)					非営利エンハンスド・キャリアールト (3.3オンス=0.2063ポンド超・16オンス未満)			
		基本	3/5桁	基本	3/5桁		基本	High Density	Saturation	
	1 通常当り料金	\$0.107	\$0.058	\$0.066	\$0.041		\$0.042	\$0.026	\$0.021	-
	1 ポンド当り	PLUS	PLUS	PLUS	PLUS		PLUS	PLUS	PLUS	-
	通常	\$0.550	\$0.550	\$0.550	\$0.550		\$0.370	\$0.370	\$0.370	-
	D B M C	0.457	0.457	0.457	0.457		0.277	0.277	0.277	-
	D S C F	0.436	0.436	0.436	0.436		0.256	0.256	0.256	-
	D D U	-	-	-	-		0.230	0.230	0.230	-

- 注：料金の適用を受けるためには、年間 \$ 125 の登録料が必要。

7 おわりに

USPS 経営委員会はテロのあった平成13年9月11日(事件前)に景気減速とコスト上昇を理由に料金値上げの方針を発表し、同年9月24日に全体的な引上率8.7%の案を郵便料金委員会(Postal Rate Commission, PRC)に提出した。平成14年1月に大手郵便物発送業者との合意が得られたので、PRCに承認されれば当初の予定より3か月早い同年6月30日に値上げされる見通しである。平成13年も2度値上げを行っており、今後も郵便

料金含め、米国郵便の動向に注視していくことは重要と思われる。

参考文献

- 小原 宏 「米・英・仏国の郵便料金の割引」(月報1998年2月号)
- 井筒郁夫 「信書独占下の効率的な郵便料金」(月報1998年2月号)
- 濱 俊之 「The Household Diary Studyからみた米国世帯の郵便利用」(月報2000年12月号)

参考

USPSの郵便物の種別

1 インチ = 2.54cm 1 オンス = 28.35 g 1 ポンド = 453.6 g = 16オンス

形状 / 種別	ファーストクラスメール		エクスプレスメール
	ファーストクラスメール レート適用	プライオリティメール	
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・全形状（周長の合計は 108 インチ（274 cm）以下） ・13オンス以下（368.6 g）（13オンス超はプライオリティメール） ・ガイドラインに従った迅速な処理、送達期日は保証しない（D100.1.0） *主に信書 	<ul style="list-style-type: none"> ・全形状（周長の合計は 108 インチ以下） ・70ポンド以下（31.7 kg） ・ガイドラインに従った迅速な処理、送達期日は保証しない（プライオリティメールとしない郵便物よりも速い）（D100.1.0） 	<ul style="list-style-type: none"> ・全形状（周長の合計は 108 インチ以下） ・70ポンド以下 ・サービス種類ごとに定められた基準を達成できなければ払い戻し（大半は翌日正午までの配達）（D500.1.0）
Letter - Size Mail （小型封書） 【形状】 高さ 3 1/2 ~ 6 1/8 インチ 長さ 5 ~ 11 1/2 インチ 厚さ 0.007 ~ 0.25 インチ （C050.2.0）	<ul style="list-style-type: none"> ・13オンス以下は「ファーストクラスメールレート」を適用（C100.1.1） ・割引の適用は 500 通以上（E130.3.1、E140.1.1） ・「オートメーション」料金は 3.3 オンス以下で一定の基準を満たすものに適用（C810.2.4） ・次の形状を満たす Card は「Card レート」を適用 高さ 3 1/2 ~ 4 1/4 インチ 長さ 5 ~ 6 インチ 厚さ 0.007 ~ 0.016 インチ （C100.2.1） 料金表 （R100.1.0 ~ 7.3） 	<ul style="list-style-type: none"> ・周長の合計は 108 インチ以下 ・70ポンド以下（C100.1.1） 料金表 ・料金は重量とあて地のゾーンで決まる。 （R100.8.0） 	<ul style="list-style-type: none"> ・周長の合計は 108 インチ以下 ・70ポンド以下（C500.1.0） 料金表 ・料金は重量とサービス内容で決まる。 （R500.1.0）
Flat - Size Mail （大型薄物） 【形状】 高さ 6 1/8 ~ 12 インチ 長さ 11 1/2 ~ 15 インチ 厚さ 0.25 ~ 3/4 インチ （C050.3.1） オートメーション （C820.2.3, 3.3）	<ul style="list-style-type: none"> ・13オンス以下は「ファーストクラスメール レート」を適用（C100.1.1） ・割引の適用は 500 通以上（E130.3.1、E140.1.1） 料金表 （R100.1.0 ~ 7.3） 	<ul style="list-style-type: none"> ・周長の合計は 108 インチ以下 ・70ポンド以下（C100.1.1） 料金表 ・料金は重量とあて地のゾーンで決まる。（R100.8.0） 	<ul style="list-style-type: none"> ・周長の合計は 108 インチ以下 ・70ポンド以下（C500.1.0） 料金表 ・料金は重量とサービス内容で決まる。（R500.1.0）
Parcels（小包） （C050.4.1, 5.0, 6.0）	<ul style="list-style-type: none"> ・13オンス以下は「ファーストクラスメール レート」を適用（C100.1.1） ・割引の適用は 500 通以上（E130.3.1、E140.1.1） 料金表 （R100.1.0 ~ 7.3） 	<ul style="list-style-type: none"> ・周長の合計は 108 インチ以下 ・70ポンド以下（C100.1.1） 料金表 ・料金は重量とあて地のゾーンで決まる。（R100.8.0） 	<ul style="list-style-type: none"> ・70ポンド以下（C500.1.0） 料金表 ・料金は重量とサービス内容で決まる。（R500.1.0）

形状/種別	スタンダードメール	パッケージサービス	ピアリオディカル									
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・全形状 ・16オンス未満(～453.6g) ・送達期日は保証しない、遅延の可能性あり(D600.1.0) ・200通以上(又は50ポンド以上) <p>*主にDM</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・商品、カタログ、本、レコード等 ・周長の合計は108インチ以下 ・70ポンド以下(31.7kg) ・送達期日は保証しない、遅延の可能性あり(D700.1.0) 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期刊行物(雑誌、新聞、ニュースレター、小包) ・郡内料金、非営利料金等がある <p>*主に新聞、出版物</p>									
Letter - Size Mail 【形状】 高さ 3 1/2 ~ 6 1/8 インチ 長さ 5 ~ 11 1/2 インチ 厚さ 0.007 ~ 0.25 インチ (C050.2.0)	<ul style="list-style-type: none"> ・16オンス未満(C600.1.1) 料金表 (R600.1.0 ~ 4.0) ・「オートメーション」料金は33オンス以下(C810.2.4)一定の基準を満たすものに適用(C600.1.1) ・33オンス超は1通料金+重量料金(R600.1.0 ~ 4.0) 		<ul style="list-style-type: none"> ・1通料金は事前区分、自動処理適合による割引 ・1通料金+重量料金(広告部分はゾーンにより異なる)(R200.1.0 ~ 4.0) 									
Flat - Size Mail 【形状】 高さ 6 1/8 - 12 インチ 長さ 11 1/2 - 15 インチ 厚さ 0.25 ~ 3/4 インチ (C050.3.1) オートメーション (C820.2.3, 3.3)	<ul style="list-style-type: none"> ・16オンス未満(C600.1.1) ・形状の最大キャリアールト 他 <table border="1"> <tr> <td>高さ</td> <td>11 3/4 インチ</td> <td>12 インチ</td> </tr> <tr> <td>長さ</td> <td>14 インチ</td> <td>15 インチ</td> </tr> <tr> <td>厚さ</td> <td>3/4 インチ</td> <td>3/4 インチ</td> </tr> </table> <p>(C600.1.1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・料金表 (R600.1.0 ~ 4.0) ・「オートメーション」料金を適用するには、一定の基準(C820.1.0)を満たすことが必要(C600.1.1) ・33オンス超は1通料金+重量料金(R600.1.0 ~ 4.0) 	高さ	11 3/4 インチ	12 インチ	長さ	14 インチ	15 インチ	厚さ	3/4 インチ	3/4 インチ	<ul style="list-style-type: none"> ・70ポンド以下(C700.1.0) ・製本印刷物料率では、15ポンド以下(E712.1.0) 料金表 (R700.1.0 ~ 4.0) ・製本印刷物料金(カタログ類) ・メディアメール料金(本、レコード、テープ類) ・ライブラリーメール料金(本) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「オートメーション」料金を適用するには、一定の基準(C820.1.0)を満たすことが必要(重量はFMS881の場合16オンス、FMS1000の場合6ポンドまで) ・1通料金は、事前区分、自動処理適合による割引 ・1通料金+重量料金(広告部分はゾーンによって異なる)(R200.1.0 ~ 4.0)
高さ	11 3/4 インチ	12 インチ										
長さ	14 インチ	15 インチ										
厚さ	3/4 インチ	3/4 インチ										
Parcels (C050.4.1, 5.0, 6.0)	<ul style="list-style-type: none"> ・16オンス未満(C600.1.1) 料金表 (R600.1.0 ~ 4.0) ・33オンス超は1通料金+重量料金(R600.1.0 ~ 4.0) 	<ul style="list-style-type: none"> ・70ポンド以下(C700.1.0) 料金表 (R700.1.0 ~ 4.0) ・Machinable Parcel 料金 高さ 3 ~ 17 インチ 長さ 6 ~ 34 インチ 厚さ 0.25 ~ 17 インチ 重量 6 オンス ~ 35 ポンド (C050.4.1) ・Nonmachinable Parcel 料金 										

()はDMMの記載箇所